



常陸大宮市



常陸大宮市 議会広報

Hitachiomiya City Council News



総務常任委員会



経済建設常任委員会



文教福祉常任委員会



広報広聴常任委員会

活動を振り返って…

第87号 | 令和8年7月27日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

- ・第2回定例会/議決一覧—P2～3
- ・常任委員会審査報告pick up—P4～5
- ・常任委員会事務調査報告—P6～7
- ・一般質問—P8～14
- ・議会報告会—P16～20
- ・議会来訪／議員表彰—P21
- ・まちかどから—P22

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。



議会広報

議案第43号

常陸大宮市自転車の安全な利用の促進に関する条例

自転車の安全な利用を促進するため必要な事項を定め、自転車による事故の未然防止及び事故被害の軽減を目的として制定する。

施行期日 令和8年10月1日

条例
制定

R8年
第2回
定例会

会期

6月2日から
6月19日まで

議案第44号

常陸大宮市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

予防接種事務のデジタル化に伴い、個人番号カードによる予防接種対象者の確認の仕組みを導入するため、個人番号の利用事務及び利用できる範囲等条例の一部を改正する。

施行期日 令和8年6月24日

条例
改正

条例制定
2件

条例改正
2件

R8年度
補正予算
2件

議案第45号

常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例

令和7年度税制改正への対応に関連し、市民税非課税の者に係る令和8年度介護保険料の減免規定を設けるため、条例の一部を改正する。

施行期日 令和8年4月1日

市道路線の
廃止
1件

議案第47号

市道路線の廃止について

用途廃止申請により公共の用に供する必要がなくなったと認められる路線を廃止する。



認定路線図

財産取得
1件

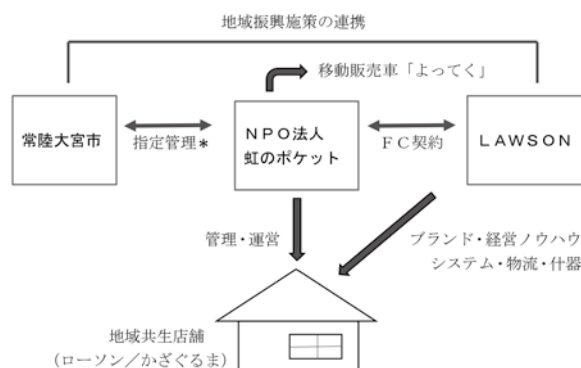
指定管理
1件

すべて原案
どおり可決

常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設の設置及び管理に関する条例

地域における高齢者等の日常生活の利便性向上と住民の交流促進を図ることを目的として、常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設「かざぐるま」を設置するため、条例を制定する。

具体的には、現行の緒川物産センター「かざぐるま」を、地域の買物インフラとしてローソンによる地域共生コンビニへと転換する。



指定管理者の指定

次の公の施設について指定管理を指定するものです。

議案番号	指定管理者に管理を行わせる公の施設	指定管理に指定する団体	指定の期間
議案第50号	常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設「かざぐるま」	特定非営利活動法人虹のポケット	条例の施行の日から令和11年3月31日まで

令和8年第2回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第43号	常陸大宮市自転車の安全な利用の促進に関する条例	総務	可決
議案第44号	常陸大宮市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第45号	常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第46号	財産の取得について (令和8年度小中学校学習者用端末購入)	—	可決
議案第47号	市道路線の廃止について	経済建設	可決
議案第48号	令和8年度常陸大宮市一般会計補正予算 (第1号)	予算決算	可決
議案第49号	常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設の設置及び管理に関する条例	経済建設	可決
議案第50号	指定管理者の指定について (常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設「かざぐるま」)	経済建設	可決
議案第51号	令和8年度常陸大宮市一般会計補正予算 (第2号)	予算決算	可決

請願

あなたが出された請願・陳情は！

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願第R8-3号	市道60789号線の拡張整備に関する請願書	野田区長 ほか14名	淀川 茂樹	経済建設 常任委員会	採択



総務

6月12日 総務常任委員会

議案第43号

常陸大宮市自転車の安全な利用の促進に関する条例

Q 自転車利用者の責務として一般の乗車用ヘルメット着用率を上げるための方法は。

A 毎月、自転車安全利用の日を設定し、大宮警察署と連携しながら、常陸大宮駅周辺や道の駅などで啓発活動を行う予定です。また、条例制定後には乗車用ヘルメット購入の補助を検討しています。

◎掛札
高村 和郎
◎委員長
○吉川 大貫
◎副委員長
○美保 道夫

議案第44号

常陸大宮市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

Q 保護者がデジタル母子手帳に予防接種歴の記録を希望した場合、デジタル母子手帳へ記録するなど、情報提供できるのか。

A 親子健康手帳のデジタル化については、国においても電子的記録様式の標準化を進めているところです。

本市では現在、紙の手帳型親子健康手帳を使用し、各種予防接種歴について記録しています。

今後、デジタル化した場合においては、情報提供の内容や紙の手帳型との利便性を鑑みながら、検討していきたいと考えています。



文教福祉

6月15日 文教福祉常任委員会

議案第45号

常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例

Q 市内における令和8年度介護保険料特例減免の対象者数は。

A 令和8年度の特例減免の対象者数は33名です。

Q 特例減免措置は令和8年度の1年に限るものであり、令和9年度以降については、どのように対応していくのか。

A 令和9年度賦課算定方法については、第10期介護保険事業計画を策定するにあたり、国からの指示を反映し対応します。

◎小原 明彦
秋山 信夫
◎委員長
○高村 淀川
小森敬太郎
森田 茂樹
健 功



経済建設

6月16日 経済建設常任委員会

議案第47号

市道路線の廃止について

- Q 市道の認定時期は。
 A 合併以前に認定しています。
 Q 払下げについては有償なのか、無償なのか。
 A 有償です。
 Q 廃止する市道路線の面積は。
 A 50 m²程度になります。

◎三次 武石 弘史
 ◎委員長
 ◎副委員長
 三次 雅子 寿長 小河原利一郎
 内海雄一郎 岡崎 欣也

議案第49号

常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設の設置及び管理に関する条例

- Q 地域共生コンビニ（ローソン）の概要は。
 A 通常のローソン同様のサービス・商品ではなく、地域に必要なものに絞り、低投資・低リスクでの店舗を運営する。また、営業時間は24時間とはせず、店舗運営も省人化を図ることで固定費を抑えるほか、地域密着として地域の農産物や加工品を継続して取り扱います。
 Q 地域共生コンビニの具体的な仕組みは。
 A 行政・地域事業者（NPO 法人虹のポケット）とローソンの3者で役割分担することで、売上げの少ない地域でも持続可能なモデルを作り、地域経済を維持・発展させていきます。

議案第50号

指定管理者の指定について

（常陸大宮市買物支援・地域交流拠点施設）かざぐるま指定管理者 特定非営利活動法人 虹のポケット

- Q 虹のポケットについてほかの市町村においても運営している施設はあるか。具体的な事業の内容は。
 A 市内ほか、那珂市及び常陸太田市で子育て関連事業などの運営実績があります。

令和8年度補正予算



会計名	補正額
一般会計（第1号）	1億5,999万3千円
（第2号）	318万8千円
合計	1億6,318万1千円

主な内容

- 職員不正事案対策検討会議運営事業・・・7万3千円
- 生活保護扶助費・・・3,794万4千円
- 山間急傾斜土地改良事業費・・・1,855万1千円
- 農業振興対策事業費・・・600万円
- 有機農業推進事業・・・5,587万8千円
- まつり用行灯作製委託料・・・250万円
- 上大賀地内道路測量設計委託料・・・2,000万円
- 緒川治水対策事業負担金・・・1,600万円
- 緒川物産センター排煙設備整備工事費・・・288万8千円



鷹巣地内の有機米ほ場



常任委員会事務調査報告の一部抜粋です。

総務常任委員会

生活環境等について

太陽光発電設備

内容

太陽光発電設備の設置と地域環境との調和に関する条例の概要、責務、許可状況等

委員会の意見

条例制定により、事業者への遵守事項を徹底させるとともに、状況に応じて報告の徴収及び立入検査などの指導を強化し、太陽光発電設備の適切な管理を求める。

ごみ関係全般

内容

ごみの出し方、可燃ごみ指定袋、プラスチック製容器包装分別収集

委員会の意見

収集日前にごみが捨てられているようなルールが守られていない集積所については、環境推進員と協力して注意喚起、ルール遵守を徹底し、適切なごみ集積所の維持管理に努めてほしい。

旧デザインの可燃ごみ指定袋について、継続して使用することにより有効活用を図るとともに、引き続き可燃ごみ袋の安定した供給を求める。プラスチック製容器包装分別収集については、更なる市民への周知が必要である。



ごみの出し方リサイクルマニュアル



文教福祉常任委員会

福祉事業について

不妊治療を受けた方の市内定住状況

内容

不妊治療費全額助成事業の概要と申請者数の内訳（市内及び市外転入者）、不妊治療費全額助成事業の成果後における転出状況

委員会の意見

不妊治療を受ける方は、苦痛や精神的ストレス等を伴うと聞くので、助成事業の内容についてよく説明を行い、治療を希望する夫婦の経済的負担や精神的ストレスを軽減できるよう努めてほしい。また、一人でも多く妊娠・出産へと結びつけ、出産後においても市内に定住し、安心して子育てが出来るよう継続して支援していくことが必要である。

不妊治療を受けた方の市内定住状況

年度	助成 延件数	助成 実績	転入 世帯数	定住世帯数
令和3年度	53	32	6	5
令和4年度	59	34	4	3
令和5年度	97	39	5	5

(令和6年10月10日現在)

教育環境について

学校給食の現状

内容

市内の学校給食において質の確保、量の確保、残食の現況

委員会の意見

アレルギーを持つ児童生徒に対して、アレルギー反応に留意して学校給食を提供すべきである。また、令和7年9月より、有機大豆を導入して、豆腐や豆乳を学校給食で提供しているが、今後も子どもの健康と食の安全に配慮した給食の提供に努めてほしい。残食に関しては、今後、できるだけ少なくなるような献立の工夫や栄養指導等が必要である。



経済建設常任委員会

常陸大宮駅周辺整備事業について

内容

事業の進捗状況および今後のスケジュール等

委員会の意見

駅利用者や送迎車両の利便性を高めるため、駐車場やロータリーの駐車待機スペースを十分に確保するとともに、駐輪場における防犯対策に努めるなど、市民が安全かつ快適に利用できる施設整備を進められたい。

水道事業の広域連携について

内容

広域連携の現状と取組

委員会の意見

令和10年度の経営一体化はゴールではなく、持続可能な水道インフラへの転換点である。事務的なシステム統合にとどまらず、市民が安心して水を使い続けられる体制が担保されるよう、引き続き進捗の透明性の確保に努められたい。

一般質問 市政を問う

今回6人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

小原 明彦 議員 P9

- ◇ごみの分別・排出について
- ◇下水道管の全国調査について
- ◇子育て支援策について

吉川 美保 議員 P10

- ◇県事業との連携について
- ◇人口減との共存について

森田 健 議員 P11

- ◇魅力ある高齢者クラブ実現の提案について
- ◇「令和の米騒動」後の稲作について
- ◇地質資源を活用した地域活性化について

高村 和郎 議員 P12

- ◇公共交通について
- ◇市民への情報伝達について

淀川 茂樹 議員 P13

- ◇四季彩館の存続について

高村 功 議員 P14

- ◇駅周辺整備事業に係る汚職事件について
- ◇中学校給食費の無償化について

一般質問とは…

定例議会において、各議員が市民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



小原 明彦
議員

ごみの分別、排出 については

市民生活部長／ポスター
掲示を検討していきます

問

ごみの分別、排出の現状を踏まえた、より多くの方への周知徹底にインパクトのあるポスターをコンビニや店舗、企業等へ掲示し、さらなる周知啓発を促すことについて伺います。

答 市民生活部長

スーパー等の店頭へのポスター掲示は、多くの市民

下水道管の全国特別 重点調査については

建設部長／速やかに修繕
を実施していきます

問

全国特別重点調査において常陸大宮市では緊急度1及び緊急度2の箇所が公表されましたが、今後の対応や取組はどのように進められるのでしょうか、伺います。

答 建設部長

調査した結果を踏まえ、緊急度1及び緊急度2判定箇所ともに、国の方針に基づき、速やかに修繕を実施していきます。

今後、パトロールや点検を適宜実施し、陥没事故の未然防止に努めていきます。

子育て支援策に ついては

地域創生部長／子育て
世帯に選ばれるまちへと
努めていきます

問

常陸大宮市の子育て支援策の取り組みについて、移住定住も踏まえた住宅環境の支援策を伺います。

答 地域創生部長

結婚新生活支援事業、子育て世帯の住宅取得奨励金、若者にはアンダー29ウターン就職支援金、さらに、わくわく茨城新生活実現事業、移住支援金などを結婚、妊娠、出産、幼少期から大学生活に至るまでライフステージの変化に応じた切れ目のない支援を展開しているのが本市の強みです。引き続き各事業内容のブラッシ



※録画配信をご覧
いただけます。

答 保健福祉部長

無痛分娩の費用については、母子の安全面や近隣病院の対応状況等を踏まえ慎重に検討していきます。

問

国立成育医療研究センターによると、無痛分娩における影響について調べた結果、臍帯血の薬剤濃度や赤ちゃんの健康状態に問題なく、安全性が確認されていると聞きました。そこで安心して子どもを産める新たな子育て支援策として、全国的にも広がっている無痛分娩費用の助成について伺います。

国立成育医療研究
センターによると、無
痛分娩における影響につ
いて調べた結果、臍帯血の薬
剤濃度や赤ちゃんの健康状
態に問題なく、安全性が確
認されていると聞きました。
そこで安心して子どもを産
める新たな子育て支援策と
して、全国的にも広がって
いる無痛分娩費用の助成に
ついて伺います。

問

本市の職員提案や拡充等、検討されているものはあるのでしょうか、子育て支援の今後のさらなる取組、考え方について伺います。

答 保健福祉部長

子育て世帯の様々なニーズに対応しながら、切れ目のない相談、支援、情報提供、PR周知の充実に努め、子育てしやすい環境づくり、支援を推進していきます。



子育て支援策の一環となるマタニティー教室



吉川 美保
議員

県事業プレ妊活健診 の情報提供について

保健福祉部長／結婚新生活支援事業利用者向けセミナーを開催

問 県は、今年度から婚姻2年以内で将来妊娠を希望するカップルに健康状態を確認できるプレ妊活健診無料券を配布します。対象者への情報提供について伺います。

答 保健福祉部長

本市は※プレコンセプションケアの重要性を早い段階から認識し、令和5年度

に市役所若手職員、令和6・7年度には一般市民に向けたセミナーを開催しています。本年度は定住推進課の結婚新生活支援事業を利用する方を対象に『今だからこそ考えたい。自分たちの健康、ライフデザイン』と題したプレコンセプションケアセミナーを2回開催予定です。県のプレ妊活健診を通して、不妊治療が必要な場合には本市の不妊治療助成事業に繋ぐ、寄り添った支援もしていきます。



プレコンセプションケアセミナーの様子

県事業『耳で聴くハザードマップ』の周知について

総務部長／関係部署・団体と連携を図る

問

災害時防災のハザードマップ情報は、障がいのある外国人に、分け隔てが起らないような提供が求められてきました。県の外国人向け災害情報提供アプリ活用事業（耳で聴くハザードマップ）について、市としての周知方法を伺います。

答 総務部長

スマートフォン等への必要なアプリのインストールにより、視覚に障がいのある方や高齢者・外国人等がスマートフォンを活用し、多言語や音声で情報等を確認できるものとして、県が本年4月13日より開始したサービスです。本市としても関連部署や関係団体と連携を図り周知に努めます。



※録画配信をご覧いただけます。

人口減との共存、今後見込まれる財源不足について

総務部長／中長期的視点にたった行財政基盤の強化に取り組む

問

令和7年度から大型ハード事業は予算を平準化しています。今後見込まれる財源不足、また、縮小均衡（事業精査・縮小）について考えを伺います。

答 総務部長

人口減少や少子高齢化の進行に伴い、地域経済や労働人口が縮小し、本市においても自主財源である市税収入は、今後大幅な増収は見込めず、地方交付税や国県支出金等の依存財源によ

その他の質問

・プラスチック製容器包装等回収について

る財政運営が続くものと見込まれます。また、これ迄多くの事業に活用してきた合併特例債の発行もまもなく終わりを迎えます。

こうした中にあっても、持続可能な行財政運営を図るため、大規模事業の実施平準化、既存事業の見直しや公共施設の適正管理、地域資源を生かした産業の振興など、中長期的な視点に立った行財政基盤の強化に取り組んでいく必要があると考えています。

※プレコンセプションケア

性別や年齢を問わず、また、妊娠を希望する方に限らず、全ての人が生涯にわたる健康管理を行うための土台として、若い内から知っておくべき大切なヘルスケア



森田 健
議員

魅力ある高齢者 クラブ実現の提案

保健福祉部長／認知症
予防などの連携事業を
調整

問

本市は今年1月に
明治安田生命との包
括連携協定を締結しました。
同協定の活用により、社協
や高齢者クラブ役員の企画
に係る負担を軽減しつつ、
活動の質を高められると考
えます。同社が提供する「認
知症予防プログラム」やレ
クリエーションのノウハウ

答 保健福祉部長

を高齢者クラブの活動に取
り入れるよう市が橋渡しを
行えないか伺います。

高齢者クラブからの意見
を反映した認知症予防対策
について、体操などの体験
型コンテンツを交えたノウ
ハウやポイントを紹介して
いただくような連携事業を
調整していきます。

「令和の米騒動」 後の稲作

産業観光部長／米のコ
ストに係る新たな指標は
ある程度評価できる

問

米穀安定供給確保
支援機構は消費者に
届くまでの生産・流通コス
トを示す新たな指標として

答 産業観光部長

生産段階でのコスト価格
が最低限反映された仕組で
あれば、本市における稲作
農家も多少不安が軽減され
ると考えられ、今回の新た
な指標が公表されたことは、
ある程度評価できます。

精米5キログラム当たりの
コストを2,816円と算
出しました。あらゆる分野
で物価が高騰する中、我が
国の生活に欠かせない米の
コストは、今後特に注視し
ていく必要があります。米
のコストに係る新たな指標
に対する本市の見解を伺い
ます。

地質資源を活用 した地域活性化

企画部長／市の施策に
つながるものであるの
かを判断

問

本市の玉川流域や諸
沢地区及び北富田地区
は昔からメノウの産地とし
て有名で、市内外から天然
石ファン、石好きの人々が
来訪しています。北富田地
区では、メノウを地域の宝
として活用しようという動
きがあり、メノウ探しの体
験型プログラムが実施され
るかもしれません。このよ
うな天然石を用いた民間団
体主催の体験型プログラム
について、本市が共催・後
援をしてはどうか伺います。

答 企画部長

市の施策につながるもの
であるのか、また、開催場
所に危険性はないのかな
ど、申請内容を確認し、「常
陸大宮市共催及び後援に関
する要綱」に照らし合わせ
て判断したいと考えます。



※録画配信をご覧
いただけます。

その他の質問

・東野地区及び小野地区の
市道整備



茨城地質観光まっぷ



高村 和郎
議員

公共交通の将来を見据えた対応は

市長「来年度中に新体制での運行を」

問

公共政策は、移動に困る人を支えるためだけの対症療法ではなく、地域の移動の骨格をどう設計するかという長期的で本質的な物です。

本市にある交通手段をどう組み合わせ、移動の足を確保していくのか、将来を見据えた対応への見解は。

答 市長

公共交通政策は、市内全体の公共交通の骨格をどう組み立て、構築していくかが肝であります。高齢者にも使いやすい仕組に変えていくことが必要であり、関係部局横断的なプロジェクトチームを立ち上げ、来年度中に新体制での運行が可能となるよう、結果を出していきたいと考えています。



ライドシェア実証運行

防災行政無線の現状は

総務部長/個人世帯に
11,930台設置

問

防災行政無線の設置世帯数と活用可・不可とその理由は。

答 総務部長

戸別受信機の設置数は12,765台で、個人世帯11,930台、企業等への設置が835台です。平時は広く市民に周知する必要があると認められる行政情報を可としており、交通、防犯、断水修繕などです。有事には気象警報、地震速報、避難指示の発令等を配信することを可としています。

不可としているものは、営利目的や政治的・宗教的な内容のものです。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・公共施設のスリム化

問

市民からは、身近な日常のことを流してほしいといえます。活用範囲を拡大して対応することについての見解は。

答 総務部長

情報量が多くなることで聞き流しが懸念されることから、真に必要な情報が市民の方々に伝達されるよう慎重な検討が必要であります。情報の種類により、複数の手段を用いて発信することが重要と考え、防災行政無線以外の伝達手段との調整を図り、活用範囲の拡大に向け、調査研究します。

問

これまで、要望された内容を配信できない場合、理由を伏して回答した事例は。

答 総務部長

お断りしている事例は、行方不明者捜索にかかる個別依頼、事件性事案の発生に伴う注意周知、未確認有害鳥獣等の情報等があり、それぞれにその理由を付して伝えています。



淀川 茂樹

議員

問 鈴木市長は就任以来約6年、人口減少、少子高齢化の、この常陸大宮市をどのような政治理念を持って導いてこられたのか。また、それがなぜ四季彩館の閉館に繋がってしまったのか。今こそ明確な説明が必要だと思えますが改めて伺います。

四季彩館の存続について

市長／集中と起動をもって最大の効果を生み出す

答 市長

行政の判断基準を常に市民の利益に置き限られた財源、人材、時間の3つの要素の配分を考え最大の効果を生み出すかを意識しながら市政運営に取り組んでまいりました。これまで、逐次部分改修を行い、今日まで営業を続けてきた四季彩館につきましては、地域における施設の意義や地域の方々の思いなどを重々承知しているつもりであります。しかし、いよいよ大規模改修せざるを得ない状況の中で、縮小し続ける市場、施設の経営状況や今後の財政負担など、様々な視点から総合的に判断し、断腸の思いで今回の結論に至り、地元の皆様にも説明を開始したところです。財政状況がひっ迫している今、見直すべきものを見直し、その判断を先送りしない、それが次の世代に責任を持つ政治であると考えています。



四季彩館

問

四季彩館のこれまでの広報はどのようなことをやってきたのか具体的にお願いします。

答 産業観光部長

具体的には組織の硬直化を防ぎ組織の一体化と機能強化を図るため、令和六年度から人事異動を実施するほか、毎月支配人会議を開催することで、情報の共有化に取り組んでまいりました。

また、施設共有サポート制度の導入をはじめSNSやダイレクトメールメッセージを活用した誘客PR、各種イベントの開催、団体客への無料送迎の実施など、施設の利用の拡大に努めてきました。

問

以前、私からも申し上げますが、例えば、御前山ダム湖のカヌー体験利用者、御前山青少年旅行村の宿泊者とのコラボ、さらに市内の他の温浴施設、ささの湯、三太の湯などと連携したスタンプラリーなどを企画したコラボなど複合的な組み合わせでもっと、効果的に進め、リピーターを増やすことだと思えますが如何でしょうか。

答 産業観光部長

令和4年度御前山ダムにおける湖面利用が開始されたことによりカヌー体験のイベント参加者に対して御前山エリアで利用可能なクーポン券を配布し、四季彩館における入館料割引や飲み物無料のサービスを実施してきました。令和四年から六年にかけては、御前山ダムを中心に実施したモニターツアーや英語アクティビティー体験事業においても、四季彩館をコースの一部に組み込み施設利用促進を図ったところです。各施設との連携による効果については利用者減少傾向にある状況を踏まえ、一定の効果はあったものの全体としての効果を得るまでに至らなかったと認識しています。



※録画配信をご覧ください。



高村 功
議員

信頼回復と再発防止策は

総務部長／再発防止策を検討する組織を設置

問

3月4日に県警捜査2課と大宮署は、駅周辺整備事業に係る汚職事件で元職員を逮捕、市庁舎を家宅捜査するという前代未聞の事態となりました。この事件に対する市の認識を伺います。

答 総務部長

本件は、市の最重要事業を進める中で発生した収賄事件ということもあり、大変重く受け止めています。

問

職員全体の不名誉であるとともに市への信頼を大きく失墜した重大な案件であると認識しています。市のイメージに大きな影響を与えたものと捉えています。

真っ先にやらなければならぬことは、市政への信頼回復であり、それは急務です。再発防止策について伺います。

答 総務部長

今後は、コンプライアンス研修を全職員が実施するとともに、再発防止策を検討する組織を設置し、指導を徹底することで市政への信頼回復に努めていきます。

問

残念ながら、不祥事が相次いでいます。綱紀粛正について市長の見解を伺います。

答 市長

本事件が発生したことは痛恨の極みです。市政は市民の信頼があつて成り立つものであることを職員全員が共有し、市民の利益のため全力を尽くすことで、信頼回復に努めたいと考えています。

中学校の学校給食費の無償化への見解は

市長／全国的な制度として国に要望

問

「新年度から給食費がゼロになり、本当に助かります」。これは小学生を持つ市内のお母さんの率直な声です。4月から国の制度として公立小学校の給食費の無償化が始まりました。今回の無償化をどう評価するのか伺います。

答 教育部長

子育て世代の経済的負担の軽減はもとより、居住地域による格差のない公平な制度構築という観点から、意義のあるものと受け止めています。

問

次は中学校学校給食費の無償化です。近隣の犬子町や常陸太田市でも踏み切っています。少子化対策の点から伺います。

答 教育部長

本市では、食材料費は保護者の負担としていますが、物価高騰等を踏まえ、学校給食費を据え置き、食材料費の一部に公費を充て、保護者負担の軽減に努めているところです。



※録画配信をご覧いただけます。

問

暮らしは大変です。そうになると、少しでも子育てしやすい環境のある市町村に、若い世代が流れていってしまうという懸念も、今後考えられますが。

答 教育部長

本市では、定住につながる施策を市内各課が連携し、市全体で取り組んでいるところですが、教育に関しては児童生徒の学力向上を重点施策に掲げAIDドリル等学習教材への公費負担を行っているところですが。

問

今後の中学校の学校給食費の無償化について改めて見解を伺います。これまで同様、あくまでも時期が来るまで待ち続けるのでしょうか。

答 市長

本年4月、国におきまして小学校の給食無償化が全国的に実施されました。これは、学校給食費の無償化は自治体ごとの財政状況に



有機野菜を使った給食

よって差が生じるべきではなく、国の責任において全国一律に実施することで、公平な教育環境が確保されるという従来からの主張が国に認められたものと認識しております。したがって、中学校給食費の無償化につきましても、全国的な制度として実施されるよう引き続き国に要望してまいります。

その他の質問

- ・体育館のエアコン設置について
- ・ひたまる商品券について
- ・災害時のペット同行避難について

閉会中の委員会の活動

定例会期間中以外も、
さまざまな調査や審査を
行っています！



議会運営委員会

5月27日

- 令和8年第2回常陸大宮市議会定例会について
 - ・定例会の会期日程について
 - ・議案の所管常任委員会の付託について
 - ・請願陳情の審査について

6月19日

- 令和8年第2回常陸大宮市議会定例会の総括について



総務常任委員会

5月18日

- 委員会所管事務調査報告書（案）について

文教福祉常任委員会

5月21日

- 委員会所管事務調査報告書（案）について

経済建設常任委員会

5月21日

- 委員会所管事務調査報告書（案）について

広報広聴常任委員会

3月24日

- 議会広報第86号の作成について
 - ・レイアウト
 - ・原稿確認

- 令和8年議会報告会について

4月9日

- 全体の文字校正等

5月18日

- 令和8年議会報告会実施報告書（案）について

6月29日

- 議会広報第87号の作成について
 - ・レイアウト
 - ・原稿確認

7月10日

- 全体の文字校正等



令和8年度 久慈川水系連合水防訓練

期 日：令和8年5月31日

場 所：常陸大宮市上大賀地先
久慈川右岸河川敷

出席者：全議員



意見交換会を開催しました



活動報告に関する主な質疑応答（質疑があった内容どおりに掲載しています。）

（山方会場） **Q** 道の駅常陸大宮かわプラザ付近の国道 118 から駐車場に入る際、縁石に車のタイヤをこすってしまう方が多い。観光客を呼び込む為にも、改修してほしい。

A 貴重な意見ですので、所管課に伝えます。

山方会場



4/28（火）午前 10 時 山方会場 14 人

美和会場



4/28（火）午前 10 時 美和会場 11 人

（緒川会場） **Q** 区・班の再編と区長・班長の業務負担内容について、見直しをしてほしい。

A 市民の方からの意見として、所管課に伝えます。

緒川会場



4/28（火）午後 2 時 緒川会場 8 人

御前山会場



4/28（火）午後 2 時 御前山会場 20 人

（大宮会場） **Q** 4 月からごみの分別方法が変更になったが、市民への周知が徹底されていない。

市民へ周知方法は、委員会において検討したのか。

A 周知方法について、委員会において検討しましたが、ごみの分別方法について市民への周知を徹底するように所管課に伝えます。

大宮会場



4/30（木）午後 2 時 大宮会場 31 人



令和8年 議会報告会

4月28・30日、市内5会場において議会報告会を開催し、各常任委員会における活動を報告し、グループに分かれての意見交換を行いました。

今年は、84人の方にご参加いただき、様々なご意見を伺うことができました。

市民の皆様からいただいたご意見・ご要望は真摯に受け止め、今後も課題解決に向けて、調査研究に取り組んでまいりたいと考えています。

各常任委員会における活動報告

各常任委員会の取組について、報告した内容です。

総務常任委員会

①環境政策条例について

- ・「常陸大宮市太陽光発電設備の設置と地域環境との調和に関する条例」に基づく太陽光発電施設設置に係る事前協議、申請・許可状況等について調査した。
- ・「常陸大宮市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」に基づく土地の埋立てなどに係る事前協議、申請・許可状況等について調査した。

②ごみ関係全般

- ・ごみ集積所の維持管理状況、不法投棄対策、可燃ごみ指定袋の料金変更、プラスチック製容器包装分別収集の周知について調査した。

文教福祉常任委員会

①障がいのある方の現状支援について

- ・身体障がい者、知的障がい者の療育、精神障害者保健福祉手帳所持者の数やそれぞれの障がいの特徴、サービスの種類や就労も踏まえた支援施設の状況について調査した。

②学校給食の現状について

- ・食材の質や量の確保、給食費、賄い材料費等について調査した。

③一般財団法人常陸大宮市スポーツ協会の管理運営について

- ・西部総合公園内の体育館、テニスコートをはじめとする各施設の事業計画や運営状況や、市民プールを含む市内の運動公園や剣道場の運営状況について調査した。

経済建設常任委員会

①常陸大宮駅周辺整備事業について

- ・令和7年2月の新駅舎および本年3月の東西自由通路の供用開始に伴う駅周辺の変遷と、現在推進されている周辺市道の整備状況について調査した。

②子育て世帯向け住宅整備事業について

- ・本年4月に入居が完了した第1期分（8戸）の稼働状況、および令和9年4月の入居開始に向けて計画通り推進されている第2期分（8戸）の整備進捗状況について調査した。

③道の駅常陸大宮グラウンドゴルフ場整備事業について

- ・令和9年秋の供用開始に向け令和8年度から9年度にかけて実施される各工程の整備進捗状況について調査した。



〈経済建設常任委員会所管に関する内容〉

- ・常陸大宮駅周辺整備事業の予算が増大している。他の地域に必要な予算に影響はあるのか。
- ・JR水郡線においては、通勤時間帯の運行本数を増やすなどして、常陸大宮駅の乗降客数増に繋げてはどうか。
- ・常陸大宮駅周辺整備事業が完了した後、10年後、20年後の状況について聞きたい。
- ・四季彩館について、休止の説明会前に議会や温泉審議会、商工観光課と議論をする場がほしかった。



- ・中富町地内のスーパーヒロセヤと日産自動車の間の道路の拡幅整備要望を出したが、未だに進んでいない。道路の拡幅を進めてほしい。
- ・道路愛護作業報奨金について、単価（1メートル60円）の値上げと対象範囲の拡大を検討してほしい。
- ・区の草刈りをする時、危険箇所は業者に委託したい。国、県道に雑草が生い茂っているので、県土木事務所へ草刈りを要望してほしい。
- ・ウッドチップの機械を充実させて、貸し出しできる台数を増やしてほしい。
- ・耕作放棄地が増えると考えられる。今後の農地利用について、考えを示してほしい。



また、休止を結論づける前に、対策や提案について協議をしたのか。地元住民の立場に立った行動をすべきであると思う。

- ・大宮中学校周辺の道路はでこぼこがあり、雨の日には、道路に水溜まりが出来て、生徒達の通学に支障をきたしている。道路の補修をしてほしい。
- ・泉地区には、未整備の状態で碎石敷の狭い道路がある。現況を調査し、道路整備をしてほしい。



- ・ひたまる商品券の協賛事業店をもっと充実させてほしい。
- ・道の駅常陸大宮かわプラザのグラウンドゴルフ場の概要について知りたい。
- ・市内の雇用が失われないよう働きかけをしてほしい。
- ・常陸大宮市と城里町は、地域の考え方に相違があり、トレイルランなどの事業がうまく運営されていない。他市町村と連携を強化してほしい。
- ・市営住宅は、築年数が経っているのに家賃が高額であり、若い人は離れてしまい、空き件数が増加している。家賃を下げて入居者を増やす対策をしてはどうか。
- ・水道管の老朽化の現状と漏水対策について聞きたい。

意見交換でみなさまからいただいたご意見・ご要望の一部を紹介
します。貴重なご意見ありがとうございました。

ご意見・要望等

〈総務常任委員会所管に関する内容〉

- ・プラスチック製容器分別収集について、リサイクルマニュアルの配布だけでは、高齢者世帯等には理解できないため、市民へ分かりやすく周知してほしい。また、担当課からごみの出し方について、もっと説明してほしい。
- ・過疎化や高齢化により区長や民生委員の成り手がいない。区長職の業務負担が大きく、業務の見直しをしてほしい。また、区費の徴収や運営などが年々難しくなっている。基準を見直してほしい。
- ・地域活性化支援交付金申請手続を、もっと簡略化してほしい。



- ・太陽光発電設備が増えており困っている。設置後の撤去処分については、業者に対応させるべきである。
- ・防犯カメラや防犯灯等を増設して、防犯強化に努めてほしい。
- ・高齢者のために、更なる防災行政無線の活用方法を検討してほしい。
- ・山方地域センター整備事業については、当初計画から大幅に遅れている。今後の予定を聞きたい。
- ・ホームページやひたまるアプリについて、情報の拡充を図り、最新情報の表示欄を拡大してほしい。

〈文教福祉常任委員会所管に関する内容〉

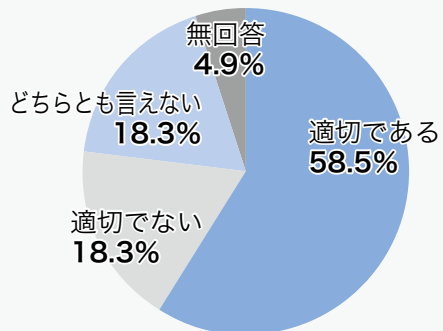
- ・学校給食の残食の状況が知りたい。子ども達にアンケートを実施しているのか。また、オーガニック給食で使用しているオーガニック食材の給食野菜と米の割合はどのくらいなのか。
- ・常陸大宮市は、4月から小学校のみ学校給食を無償としているのが、茨城県内多くの自治体では、中学校まで給食を無償化しており、本市においても中学校まで無償化を拡大してほしい。
- ・市内の小学校では、複式学級が増加している。今後の小学校の統廃合計画の予定を知りたい。
- ・高齢者にとって、各種補助金の申請手続が難しい。もっとわかりやすい方法を検討してほしい。



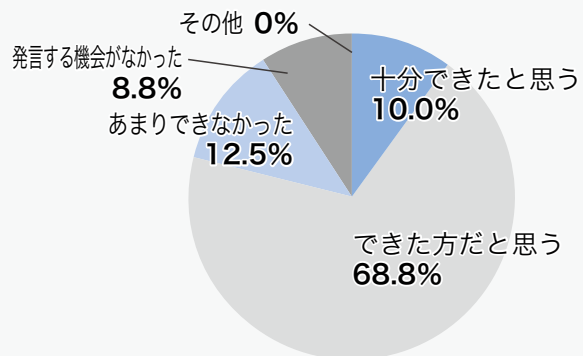
- ・健康診断の予約方法がスマートフォンでの予約となり、予約が困難な高齢者が多くなった。高齢者の予約方法について検討してほしい。
- ・子育て支援策について聞きたい。
- ・市主催の文化事業についてもっと充実させてほしい。

会場アンケート

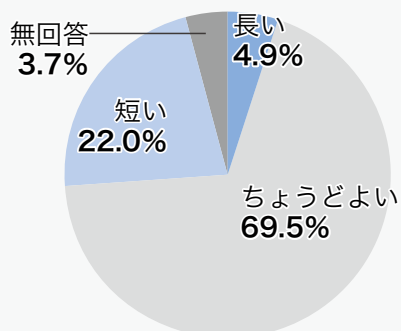
開催日時及び時間帯について



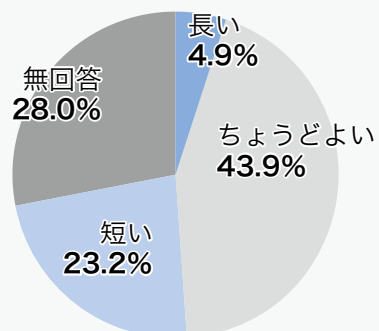
意見交換をすることはできたか



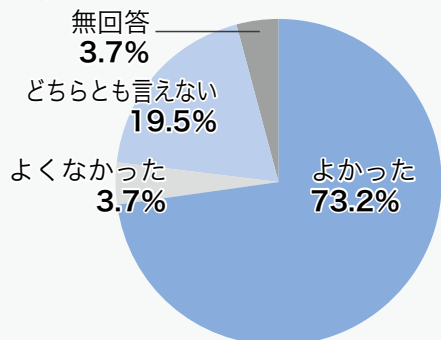
活動報告の時間配分について



意見交換会の時間配分について



意見交換会のテーマについて



アンケートでいただいた参加者の声

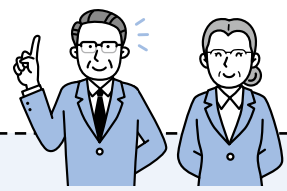


報告会を終えて

議会報告会において、参加された意見・要望等を議長・副議長が市長へ提出しました。貴重なご意見ありがとうございました。



(左から) 鈴木市長、大貫議長、岡崎副議長



筑西市議会

期 日：令和8年4月14日
視 察 事 項：オーガニック給食について
担当した課(局)：農林振興課、学校教育課、
給食センター



千葉県柏市議会

期 日：令和8年5月21日
視 察 事 項：有機農業推進と学校給食有
機化の取組について
担当した課(局)：農林振興課、学校教育課、
給食センター



千葉県東庄町議会

期 日：令和8年6月29日
視 察 事 項：学校給食における有機農産物
の活用について
担当した課(局)：農林振興課、学校教育課、
給食センター



議員表彰

大貫 道夫議員

全国市議会議長会及び茨城県市
議会議長会より、15年市政の振
興に努められ、また、地方自治の
伸張発展及び市政貢献の功績を称
え、表彰状が授与されました。

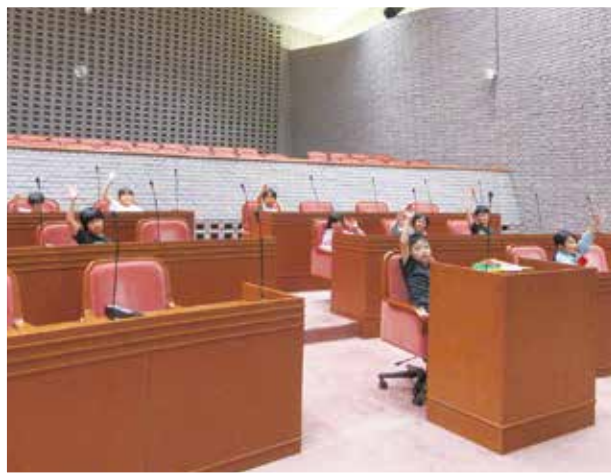


山方小・山方南小3年生議場見学

山方小・山方南小学校の児童の皆さんが社会科学見学の一環で議場を見学しました。



市役所職員の話熱心に聞いているところです。



議員になりきって…

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。

（第2回定例会の傍聴人は延べ48人でした。
ライブ配信視聴者は延べ580人でした）



表紙のことは

各常任委員会において様々な活動を行ってきました。4年間、お世話になりました。

発行責任者 常陸大宮市議会議長

編集 広報広聴常任委員会

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295-52-1111（代）

FAX 0295-52-2186

E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。



Facebook



Instagram

常陸大宮市議会では、 議会映像ライブ配信をしています。

ライブ配信は、本会議開催時のみご覧いただけます。録画配信は、本会議開催日の概ね1週間後からご覧いただけます。



編集後記

広報広聴常任委員会のメンバーで2年が過ぎようとしています。富山和男委員長は、辞任により、途中から委員長を務めさせて頂きました。この2年間で、議会報告会で市民の皆さまからご意見・ご要望に對して、どの様にフィードバックをしたら良いか、先進地の行政視察を実施し、調査研究して参考とさせて頂きました。

令和8年議会報告会において市民の方から出された意見・要望等については、時間的制約があるため、委員会ごとに仕分けしましたが、今後は新たなメンバーでフィードバックを行なっていく予定です。で、よろしく願います。

（岡崎 欣也）

委員	副委員長	委員長
岡崎 欣也	小原 明彦	小森 敬太郎
高村 功一	内海 雄一郎	

